



1月のえんだより



こども未来局
保育・子育て推進部

令和8年1月1日 大島保育園

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

「一年の計は元旦にあり」といいますが、どんな1年にしようかなど目標や計画を立てられましたか?

健康で楽しい1年にしたいですね。5日より、元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

今月の保育目標

《乳児》

- ・お正月の雰囲気を楽しみ、冬の自然に触れて遊ぶ

《幼児》

- ・身近な冬の自然に気づき、触れて遊ぶ
- ・伝承遊びを楽しむ

☆地域支援・関係機関との行事☆

6日(火) ししまい

8日(木) さらら保育室 交流保育

9日(金) さらら保育室 連携保育

21日(水) 乳児クラスおたのしみ会

22日(木) お庭で遊ぼう

23日(金) さらら保育室 連携保育

今月の予定



1日(木)～3日(土) 休園

14日(水) 交通安全教室 (すいか組)

15日(木) 三者連携 (ばなな組 すいか組)

15日(木)16日(金) 川中島中学校職場体験

(中学生が保育体験にきます)

21日(水) 乳児クラスおたのしみ会

24日(土) 懇談会(もも組, みかん組)

28日(水)29日(木) ごっこあそび (幼児)

31日(土) 懇談会(さくらんぼ組, りんご組,
ばなな組)

懇談会の時間について

24日(土) もも組 8時45分～10時

みかん組 10時5分～11時20分

31日(土) さくらんぼ組 8時45分～9時45分

りんご組 8時35分～9時50分

ばなな組 10時～11時30分

ご参加よろしくお願ひいたします



おおしま

日和

新しい新年を迎え、子どもたちと共に元気にスタートできることをうれしく思います。昔ながらのお正月遊びと今の遊びを比べると遊び方も内容も大きく変化していますが、子どもたちが楽しむ気持ちちはいつの時代も同じです。

今の時期に日本で古来から楽しむ遊びとして凧揚げやこままわし、羽根つきやすごろくや福笑いたくさんの伝統的な遊びを中心に、保育園でもみんなで楽しい時間を過ごしていきたいと思います。

秋の運動会、そして発表会を通して、子どもたちは自分に自信を持って表現し楽しむ姿を見せてくれました。一人ひとりの成長を感じられる場面がたくさんあり、職員一同とても嬉しく思っています。

今年度残り3か月も、子どもたちの気持ちを大切にしながら、さらに大きく成長していく姿を見守っていきたいと思います。

大島保育園 園長



防災について考えてみましょう

地震や津波など災害が起きた時に防災についてメディアで特集を組まれることも増え、関心は高まってきています。ただ災害の状況はその地域の特性によって想定すべき被害が違ってくると思われます。今住んでいる場所がどのような状況になるのか、災害時に何ができるかを考えてみませんか？

川崎区ってどんなところ？予想される災害は？

- ・川崎区は大きな川に挟まれている地形上、洪水や内水反乱（排水能力を超える大雨が続いた場合に排水管から逆流して溢れる）、高潮や津波などの被害が想定される地域です。
- ・川崎市直下の地震では川崎駅周辺で震度6強または6弱の揺れが想定されています。

（川崎市防災情報ポータルサポート）

～今できることは何だろう？～

*ハザードマップを確認しておきましょう

→洪水、津波などの際は3メートルより高い場所に避難すると良いとされています。

→川崎区のハザードマップには、洪水ハザードマップ、津波ハザードマップ、内水ハザードマップがあります。ご自宅がどのような立地なのかを確認しておくと良いですね。

→それぞれの区役所窓口でお配りしています。



*家族の所在がバラバラの間に災害が起きた時のことシミュレーションしておきましょう

→いざという時の避難場所や連絡方法など、家族内のルールを決めて確認しておくことで、落ち着いて行動できますね。

→安否確認にはNTTの災害用伝言ダイヤルが活用できます。災害時の避難状況など保育園からのメッセージも入れますので確認してください。

自宅で過ごす為には…

!! 家庭での備蓄が不可欠になります !!

→安定した生活を送るには最低3日分、できれば7日分の備蓄をしておくと良いとされています。

→大きい地震や水害の後は配管に異常がないか確認が済むまでトイレの水は流せません。市販の非常用トイレを準備したり、家庭用のトイレの水を流さずに使う方法を調べて置く等しておきましょう。

→先日配布しました冊子「在宅避難 リアル&備え」も参考にしてみてください。



～ご協力 ありがとうございました～

今年度も定期的に防災訓練・引き取り訓練・伝言ダイヤルを行ってきました。また、お迎え時間アンケートも行い保護者の方といろいろな災害を想定する機会を持てました。災害を想定しておくことで、いざというとき動き出せます。これからも様々な訓練を行い災害に備えていきます。



100名の方の回答をいただきました！

!! 災害時に必要なことは正しい情報の入手です !!

川崎市防災情報ポータルサイトには防災マップや災害情報など幅広く掲載されています。

パソコン用…<http://potal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>

携帯電話用…<http://potal.kikikanri.city.kawasaki.jp/m/>



イラスト出典：メイト